

京都府医療審議会第1回計画部会の主なご意見

医療機器の効率的な整備・活用について

- 高額医療機器の効率的な活用を図るため、配置状況の可視化や運用を支える専門人材の確保に加え、病院間で連携しながら機能分担を進め、効率的な配置・活用を図ることが重要である。

医師確保対策について

- 特に丹後圏域では、地域医療を高齢の医師が支えている現状を踏まえると、今後、医師の引退に伴う医師不足が懸念されることから、将来の医師需給を丁寧に分析した上で、医師確保の観点からシーリングの見直しについて国に対する働きかけが必要である。